



シンクキリュウ Think 桐生

地域活性化・桐生ブランド発信拠点としても注目 新桐生駅売店が装い新たに復活！

東京方面への直通特急が発着し、ビジネス・通学の足として欠かせない桐生の主要な「玄関口」である東武鉄道桐生線・新桐生駅。2年半に亘り休業状態が続いていた待合室の売店が、新たな運営事業者を迎え、7月24日に再オープンを果たした。

東武鉄道と売店スペースの賃貸契約を結ぶ桐生商工会議所から業務を受託し、新たに新桐生駅売店の運営を担うのは、市内の人気ハンバーガーショップ「Ju the burger」（ジュザーバーガー）をはじめ飲食店事業を展開する株式会社エヌシー（新見直広社長）。

桐生の玄関口に相応しく地元物産品を中心に据え「桐生ブランド」を発信するほか、朝の通学・通勤時間帯には手軽に買えるパンや軽食などを販売。昼は近隣住民や会社員向けに市内店舗の弁当を販売し、さらに市内醸造所により造られたクラフトビールも提供。時間帯により販売品目を変えることで、鉄道利用客への売店機能のみならず、近隣住民にも広く親しまれる地域活性化拠点とし

での役割も担う構えだ。

「Think 桐生」（シンクキリュウ）という店名は、桐生を訪れた人々が桐生に思いを馳せるきっかけとなるような店、さらには桐生に住む人々が桐生について考えるきっかけとなるような店にしたいとの想いを込め、「想う」「考える」等の意味を持つ「think」を用い、駅名の新桐生（シンキリュウ）とかけて名付けた。

「まだまだ完成形ではなく、皆で考えながら余白を埋めていきたい」と話す新見社長。様々な顔を併せ持つ新桐生駅売店「Think 桐生」が、待望の出発の時を迎えた。



【Think 桐生】

- 住所/桐生市広沢町二丁目2990-4
(東武鉄道新桐生駅待合室内)
- 営業時間/7:00~19:00 (年中無休)
- @think.kiryu